

「野跡小学校の統合に関する説明・協議」について

(令和3年8月26日(木)から28日(土)にかけて開催しました)

令和3年11月

野跡小学校保護者の皆様

野跡学区の皆様

名古屋市教育委員会

日頃より本市の教育行政にご理解、ご協力いただきまして誠にありがとうございます。

教育委員会では「ナゴヤ子どもいきいき学校づくり計画」に基づき、望ましい学校規模を確保できるよう、野跡小学校と稲永小学校の統合に向けた取り組みを進めています。

令和3年8月26日(木)から28日(土)にかけて、野跡小学校図工室で、野跡小学校の保護者の皆さん、野跡学区地域の皆さんを対象として「野跡小学校の統合に関する説明・協議」を行いました。

令和3年8月27日より、愛知県下に緊急事態宣言が発出されたことを受け、当初予定していた対面方式に代えて、資料を配布して文書などでご意見やご質問をいただく方式とさせていただきますが、3日間で延べ48人の方にご参加をいただきました。

ご参加いただいた人数	うち保護者等	うち地域の皆さん
48人	35人	13人

1 開催日時及び会場等

令和3年8月26日(木)～28日(土) 各日、午前9時から午後7時まで

会場:野跡小学校図工室

いただいたご意見やご質問 [右欄をご覧ください。](#)

2 お問い合わせ

名古屋市教育委員会教育環境計画室

電話:052-972-4091、ファックス:052-972-4176

E-MAIL:a3282@kyoiku.city.nagoya.lg.jp



○いただいた主なご意見やご質問

区分	いただいたご意見等	教育委員会の考え方
地域の方	反対の声はあるのか。	概ね、取り組みにご理解いただいていると認識しています。
地域の方	随分前から回覧されており、みんなも理解している。	引き続き、様々な機会を捉え、継続した周知に努めてまいります。
地域の方	野跡小学校はトワイライト「スクール」、稲永小学校は「ルーム」であるが、今後はどうなっていくのか。	トワイライトについても、現在の稲永小学校の場所で統合されることとなります。 「ルーム」か「スクール」かについては、保護者や地域の声を聞きながら、関係局と相談してまいります。
地域の方 保護者	野跡小の跡地はどうなるのか。	避難所機能やこれまで行事などで地域が使っていた機能に配慮しながら、全市的な活用を検討します。
地域の方 保護者	野跡小跡地の管理を地域や保護者に押し付けないでほしい。	名古屋市で責任をもって、保護者や地域のご負担にならないようしっかり検討していきます。
地域の方	野跡小跡地に、起業支援やワーキングスペースなど、若者を誘導する取り組みができないか。	来年度以降、地域の声を聞きながら、具体的な活用内容を検討します。
保護者	野跡小跡地は、コミセンや消防団詰所など一元化するような案はどうか。一か所にあると地域住民も使い勝手がいい。	名古屋市の再編整備の取り組み方針にも合致しますので、ご提案のご意見を含めて、今後、しっかり検討していきます。
保護者	もっと早く統合できないのか。修学旅行や卒業式、運動会などの学校行事を一緒にするような考えはあるか。	新しい学校づくりの中で、保護者や地域の声を聞きながら進めてまいります。 また、両校児童の交流や連携をしっかりと進めていきたいと思っています。
保護者	会長、母代、役員といった人の選出が難しく、PTAの存続自体が難しい状況である。	統合すれば、現在の2校分のマンパワーで運営することができるようになり、保護者の負担も軽減できると考えています。
保護者	宗教上の理由で食べられない食材があるが、統合したら対応してもらえるのか。	一部または完全なお弁当をご持参いただくこととなります。
保護者	弁当持参の場合、児童はどうやって保存(保冷)しているのか。	現在の野跡小では、お弁当を保冷バック等に入れて、各自で管理していただいています。
保護者	スケジュールが聞けてよかった。統合はずいぶん先だと思う。	統合までの間、両校児童の交流や連携をしっかりと進めていきたいと思っています。
保護者	未就学の子どもがいる家庭にもしっかり周知して欲しい。	様々な機会を捉え、未就学のお子さんがある家庭にも継続した周知に努めてまいります。
保護者	野跡小と稲永小で教育目標が違おうと思うが、新しい学校になったら教育目標も新しくなるのか。	両校のよい所を発展・継承しながら新しい学校の新しい教育目標を作っていきます。
保護者	この取り組みが変更になることはあるのか。	それぞれの学校が、単独でクラス替えできる規模になることは難しいことから、統合の取り組みを着実にすすめていきます。
保護者	統合を楽しみにしている。	ありがとうございます。 しっかり、着実に進めていきます。